

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ことばで育む子どもの未来」事業
事業主体 (連絡先)	塩尻市長 小口利幸 塩尻市こども教育部北部子育て支援センター
事業区分	3 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	359,120 円 (うち支援金: 287,000 円)

事業内容

①子ども本の寺子屋事業

■杉山亮のものがたりライブ 2020

令和2年11月3日 塩尻市市民交流センター
講師: 杉山亮氏 144名参加

■絵本&わらべうたファミリーコンサート

令和2年12月20日 塩尻市市民交流センター
講師: みなみじゅんこさん、坂野知恵さん 81名参加

②ことばの色あいを楽しむDAYプロジェクト

■児童文学作家による講演会

令和2年11月4日 塩尻市市民交流センター
講師: 岩瀬 成子氏 53名参加

■絵本作家によるワークショップと壁画見学

令和2年11月1日 塩尻市北部交流センター
講師: 絵本作家 accototo さん
参加者: ワークショップ46名、壁画見学41名



【12月20日コンサート】



【11月1日ワークショップ】

事業効果

- ① 絵本作家自身によるライブやコンサートを実施することで、子どもと子育てを行う親世代に絵本を使った楽しみ方を伝えることができた。また家族で楽しめるコンサートは、親子のコミュニケーションのきっかけを提供することができた。
- ② 児童書に関心のある地域住民も含め、講演会を開催することで、さまざまな立場にある住民が一体となって、講師の話に親しむ場を提供することができた。
- ③ 子育て支援センターと図書館が連携し、親子が絵本作家による読み聞かせや、オリジナル絵本バックの制作をしながら絵本を身近に感じる事ができた。

【目標・ねらい】

- ① 絵本を通して親子のコミュニケーションを深める
- ② 地域住民も参画し、子育て支援を全市的な取組みとする

※自己評価【B】

【理由】
絵本への関心を高めることで親子のコミュニケーションや触れ合いの重要性が再認識された。

今後の取り組み

これまでの取り組みを基に、複合施設の利点を活かしながら、本を介して親子、利用者と地域を意識した取り組みを継続することで、子どもが豊かに育つための土壌を支える。また、地域に根ざした子育て支援の裾野を広げ、関係者と連携しながら、地域ぐるみで子育てを支える取り組みを実施していく。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある